

宇部のコミュニティ・スクール

コミュニティ・スクールで小中がつながる

学校運営協議会に参加させていただいて、中学校区でめざす子ども像を共有しながら、学校、家庭、地域が連携・協働して子どもたちを育てようという取組が確実に進んでいることをうれしく思いました。

◎「コミュニティ・スクール」の取組紹介

神原中学校区では、めざす子ども像を「思いやりの心をもつ人 考えて行動する人 地域に貢献する人」とし、地域とともにその具現化を進めようとしています。神原中学校、神原小学校、見初小学校の教職員、保護者、地域がめざす子ども像を共有し、学校、家庭、地域が連携・協働した取組を進めることは、子どもたちだけでなく地域にとっても有意義だと思えます。

神原中学校

学校教育目標を「思いやりの心もち、考えて行動する生徒の育成」とし、めざす生徒像は、「規律、挑戦、思いやり、地域貢献」を4つの柱とすることが承認されました。「規律、挑戦、思いやり」は、めざす学校像の「規律ある学校、挑戦し続ける学校、思いやりにあふれた学校」ともつながっていました。めざす生徒像の実現を通し、生徒一人一人を鍛え、自信をもたせ、自己肯定感を高めようという願いが込められていると思えました。



【神原中キャラクター
かみはなちゃん】

協議の後半では、学力体力部会、安心安全部会、環境部会というコミュニティ・スクール組織案が提案され、地域の支援による数多くの取組が見通しをもって行われようとしていました。PDCA サイクルによる取組の質の向上が期待されます。

見初小学校

学校教育目標「さわやかに、かしこく、たくましく未来を拓く見初っ子の育成」が承認されました。本年度の重点取組の1つに「地域とともにある学校」への踏みだし（地域で学ぶ・地域に学ぶ・たくさんの大人との出会い）が示され、地域を創る人としての素地づくりに取り組もうとされていました。学校運営協議会の活動で、学校・地域連携カリキュラムを今年度作り上げようとする提案は、地域とともにある学校づくりの確かな一歩として期待されます。

神原小学校

学校教育目標「“いっしょうけんめいがんばる” 神原っ子～いっしょうけんめいはかっこいいいっしょうけんめいは人をつなぐ～」が承認され、めざす児童像の具現化に向けて学校・家庭・地域が連携・協働して取り組むことが共通理解されました。学校運営協議会の中で、子どもたちの素直さや真剣な姿が話題に上がったり、子どもたちが校区で安全安心な生活をするための情報が共有されたりしました。地域の子どもは地域で育てようという意気込みを感じました。

コミュニティ・スクールや地域協育ネットに関する情報をお寄せください。

宇部市教育委員会コミュニティスクール推進課 Tel 0836-37-2780

E-mail : ed-shakai@city.ube.yamaguchi.jp